

設立趣旨書

1 趣旨

当団体は、令和5年3月の第1回「万力公園桜まつり」の共催にはじまり、山梨市内の中心的な公園等（万力公園・笛吹川フルーツ公園・街の駅）を活用した様々なイベントの開催・協力・参加を行ってきました。季節ごとに開催される「まつり」やマルシェ、子ども向けイベントは、地域住民や観光客の方々から大変好評で、地域の活性化や観光振興に大きく寄与しています。

これらの活動を通じて、私たちは行政や他の団体との連携を深め、より広範な社会貢献活動を行う基盤を築いてきました。

現在、山梨市では旧市役所跡地の整備が進められており、令和8年6月の完成を目途に、新たな市民広場としての活用が計画されています。当団体は、これまでの活動実績を評価され、この広場において月1回のイベントを主催するよう、山梨市より要請を受けています。

これまで任意団体として活動してきましたが、今後行政との契約や手続きに対応し、安定的かつ継続的に事業を運営していくためには、法人格の取得が不可欠です。加えて、当団体の活動は広く公益に資するものであり、社会的信用を高めるためにも、非営利性を備えた「特定非営利活動法人」の形態が最適であると判断しました。

そこで、この趣旨に賛同する方々とともに、「特定非営利活動法人山梨市活性化チーム山盛」の設立を決定しました。

「山盛」には“山梨市を盛り上げる”との思いが込められています。

法人設立後も従来どおり、やまなし朝市との共催による街の駅・万力公園での年4回のイベント、万力公園・フルーツ公園での年3回の子ども向けイベントを継続して実施してまいります。

私たちは、これらの活動を通じて地域のにぎわいづくりや市民交流をさらに促進し、誰もが暮らしやすい地域づくりを目指して、山梨市の活性化に貢献していく所存です。

2 申請に至るまでの経過

令和7年4月より、特定非営利活動法人の設立に向けての情報収集を行い、設立の準備に入りました。

令和8年2月16日午後2時より設立総会を開催し、発起人より設立の趣旨、定款、令和8年度及び令和9年度の事業計画・活動予算、設立当初の役員などを提案し、審議の上決定致しました。

令和8年2月16日

特定非営利活動法人山梨市活性化チーム山盛
設立代表者

金井 明則

印